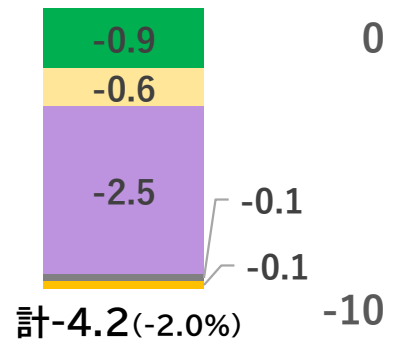


狛江市は、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロに取り組む「ゼロカーボンシティ」を目指すことを表明し、その実現への道筋を示す「狛江市ゼロカーボンシティシナリオ」の中で、2030年度の温室効果ガス排出量を2013年度比：-54%【市の取り組みによる削減量-7%（16千t-CO₂）】とする目標を設定しています。

▼住宅・事業所の再エネ設備等の導入に対する助成拡充 :【予算額】1,463万円

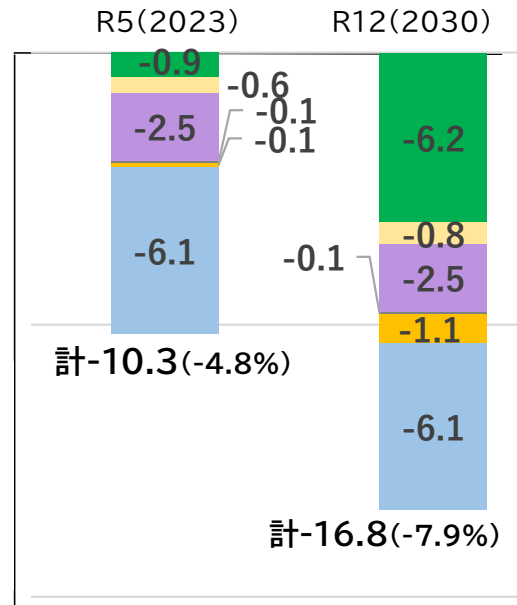
- リースやPPAによる太陽光発電、蓄電池の導入を助成対象に追加
- 住宅への高断熱窓の設置を助成対象に追加
- 事業所の省エネ・再エネ設備に対する助成を新規に実施

■令和5年度実施予定の取り組みによる削減量(千t-CO₂)



■住宅・事業所への省エネ・再エネ設備導入拡充
 ■公共施設への再エネ電力導入
 ■プラスチック類ごみ分別収集
 ■カーボンオフセット
 ■その他
 ■R1~R4削減量

■R5(2023)/R12(2030)の削減量見込み(千t-CO₂)



※カッコ内の割合は、2013年度比の削減割合

▼カーボンオフセットへの取り組み :【予算額】100万円

- 長野県茅野市と「2050年脱炭素社会の実現に関する連携協定」を締結
- 茅野市の森林整備に参加することにより、カーボンオフセット※に取り組む

※カーボンオフセット…森林整備などから得られる二酸化炭素の吸収量を排出量と相殺する仕組み

▼プラスチック類ごみの分別・収集の開始 :【予算額】3億578万円

- 脱炭素社会構築に向け、プラスチックのリサイクルを推進するため、令和5年4月から、容器包装・製品プラスチックの分別・収集を実施



【問い合わせ】 狛江市 環境部 環境政策課長 秋山
 TEL:03(3430)1111 (内線2565)